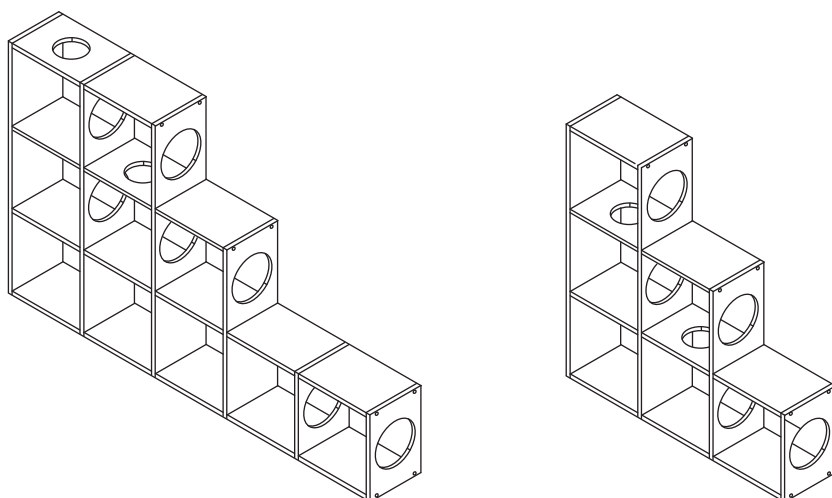


スタッキングシェルフ 猫用 3段×5列セット / 3段×3列セット



組立・取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

もくじ	ページ
重要なお知らせ（安全上のご注意）	1 ～ 3
パーツリスト	4
各部の名称	4
組立方法	5 ～ 7
転倒防止補助金具の取り付け	8 ～ 10
連結方法	11 ～ 12
ご使用方法	13
お手入れ方法	13
ご使用に際して	14
製品仕様	15
お問い合わせ先	15

重要なお知らせ（安全上のご注意）

必ずお守りください。

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

 危険	使用者が死亡または重傷（※1）を負う危険が切迫して生じるおそれがある内容です。	 警告	使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定される内容です。	 注意	使用者が傷害（※2）を負うことや物的損害（※3）が発生することが想定される内容です。
--	---	--	---------------------------------	--	--

●図記号の説明

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）

 してはいけない「禁止」の内容です。	 実行しなければならない内容です。
---	--

※1 重傷とは、失明やケガ、やけど、骨折、中毒、感電などで後遺症が残るもの及び治療に入院、長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは、治療や入院や長期の通院を要しない、ケガ、やけどをさします。

※3 物的損害とは、家屋、家財にかかわる拡大損害をさします。

危険

 禁止	●この製品でお子さまを遊ばせるなどしないでください。重大な事故につながるおそれがあります。
---	---

警告

 禁止	●お子さまに製品に登る、ぶら下がるなどさせないでください。転倒や破損、ケガをするおそれがあります。 ●生後間もない子猫や老猫、ケガをしている猫、猫以外のペット遊具に使用しないでください。本製品は成猫用の遊具です。指定以外のペットが乗って、万が一事故が起こった場合につきましては責任を負いかねますので予めご了承ください。 ●耐荷重より体重の重い猫（複数）は遊ばせないでください。本体破損や本体落下によりケガをするおそれがあります。 ●複数の猫を同時に乗せる、服や首輪など引っかかるものを着用した猫は遊ばせないでください。予期せぬ事故となるおそれがあります。 ●修理や改造はしないでください。製品の強度が弱くなり、ケガをするおそれがあります。 ●スタッキングシェルフ追加セットを連結する場合は、追加セットの段数に関わらず、転倒防止補助金具を取り付けてください。製品の転倒によりケガをするおそれがあります。 ●この製品を縦置きなど、誤った向きで配置してしまうのを防ぐため、この組立・取扱説明書の表紙にあるイラストでぐり穴位置を確認しながら組み立ててください。また間違えて組み立てると想定されたぐり穴が利用できなくなります。（※組立方法どおりの正しい向き（側板、仕切り板の位置をよく確認してください）で組み立てられた状態だと、本製品の裏表はお好みの面で配置いただけます。） ●スタッキングシェルフを連結して使用する場合は、必ず P11 ～ P12 の「連結方法」をよくお読みの上、正しく設置してください。
---	--

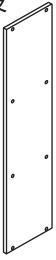
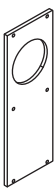
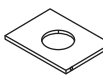
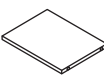
⚠ 警告 (つづき)	
 禁止	●製品で電化製品の電源コードを踏まないでください。コードが破損し、感電や火災の原因となります。 ●不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息するおそれがあります。 ●フィッティングパーツはベットや幼児の手の届くところには置かないでください。また、なくさないでください。これらは小さく、誤飲してしまうと窒息などのおそれがあります。 ●屋外では使用しないでください。変形や著しい劣化が起こり、ケガをする原因となります。
 行う	●必要なパーツ (㊸スチールパイプや㊹仕切板 (くぐり穴有り)、㊺仕切板) は必ず全て取り付けて使用してください。パーツを抜いたり、取り付けが不完全だと強度が低下し、揺れや破損、ケガをするおそれがあります。 ●重たい物は下部に、軽い物は上部に収納してください。重たい物を上部に収納すると、製品が転倒しやすくなりケガをするおそれがあります。 ●使い始める時は、室内の換気を十分にしてください。接着剤などに含まれるホルムアルデヒドが残っている可能性があり、化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状をおこすおそれがあります。 ●小さなお子さまのいるご家庭では角部に市販の保護材を使用してください。転倒などした場合に、ケガを防いでくれます。 ●電化製品などを収納する場合、電化製品付属の取扱説明書をよく読み、十分に隙間をあけて通気性をよくしてご使用ください。電化製品の故障や火災の原因になります。 ●別売りの追加セットを組み合わせる場合は、それぞれの製品に付属している「組立・取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。ケガを防ぎ安全にお使いいただくために重要な、使用上の注意事項が記載してあります。 ●付属の転倒防止補助金具は製品の揺れやゆがみを抑えるための補助パーツですので、必ず取り付けてください。取り付けない状態で使用すると、使用中に製品が転倒しケガをする原因となります。 ●付属の転倒防止補助金具を壁に固定する際は、壁の状況をお確かめの上で、壁の素材に適したネジなどを使用してください。適していないものでは強度が得られず、転倒し製品の破損や思わぬケガをする原因となります。 ●建物の壁や天井、床などに耐震用の固定用金具や固定部材でしっかりと製品を固定してください。地震による振動で過度の負荷が掛かった場合、製品の転倒によりケガの原因となります。 ●取り付けが終わりましたら、隙間やグラつきがないことを確認してください。正しく取り付けできていないと本来の強度を得られない場合があります。 ●製品使用中、ベットまたは本製品に異常が認められたら使用を中止してください。そのまま使用すると、ケガや破損の原因となります。

⚠ 注意	
 禁止	●指定の用途以外で使用しないでください。破損してケガをするおそれがあります。 ●破損や変形した状態では使用しないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。 ●組み立てが不完全なまま使用しないでください。固定部分がはずれてケガの原因になることがあります。

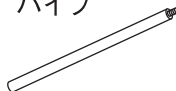
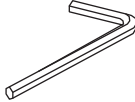
⚠ 注意 (つづき)	
 禁止	● 棚一枚当りの耐荷重が範囲内であっても、棚全体の耐荷重を超えないようにしてください。変形や破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。 ● 組み立てや設置の際には指や手をはさまないようにしてください。ケガをする原因となります。 ● 使用時は、底面にフェルトなどの保護材を貼ったり、敷物を敷いたりしてご使用ください。床へのキズ防止、また、クッションフロアなどの場合は木部の塗料とクッションフロアの反応による変色を防いでくれます。 ● 転倒防止補助金具を一時的にはずし、再固定する場合、同じ場所へピンやネジを取り付けしないでください。十分な強度を保てません。 ● エアコンやキッチン周辺には取り付けしないでください。猫がエアコンや薄型フードなどに乗り移るなどして、破損やケガをするおそれがあります。
 行う	● 平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所での使用は、製品のゆがみ、破損の原因になることがあります。 ● 各部のグラつきや破損がないか定期的に点検し、異常が認められたら使用を中止してください。そのまま使用すると、ケガや破損の原因となります。 ● 製品表面へのひっかきなどでささくれが発生した場合には爪切りなどで取り除き紙やすり（市販の紙やすり 中目 #320 ～ 800）でならしてください。著しいささくれの場合には使用を中止してください。猫がケガをするおそれがあります。

お願い (その他 注意)	
	● 貴重品やこわれやすい物をのせないでください。落下して破損する可能性があります。 ● 製品使用中、ペットまたは本製品に異常が見られた場合、直ちに使用をおやめください。 ● シンナーなどの有機溶剤や漂白剤などの薬剤でお手入れしないでください。変色や変形の原因となります。 ● 塗装やプラスチック部にアルコールを含む消毒剤などが垂れた場合にはすぐにふき取ってください。また、過度なアルコール消毒剤でのふき掃除はお避けください。表面が変色や変質することがあります。 ● 長時間、化学雑巾を接触させたままにしないでください。変色や表面がはがれる原因となります。 ● 直射日光や冷暖房器具などの熱や風が製品に直接当たらないようにしてください。反りやゆがみ、割れ、変色などの原因になります。 ● 廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。 ● 壁から少し離して設置してください。空気の滞留や壁側の結露を防ぎ、カビの発生防止になります。また、壁に直接触れないことで、壁紙の変色防止にもなります。 ● 移動をする際は、引きずらず、落としたりしないでください。製品の破損、床面へのキズの原因となります。 ● 衣服やタオル類は直接収納しないでください。製品の素材特有の臭いが移る場合がありますので、臭いが移らない袋などに入れてから収納してください。 ● 鉄でできたものを製品の上に直接置かないでください。製品が濡れていたりすると、鉄成分によって表面が黒く変色するおそれがあります。 ● 組み立ての際は、手袋などをつけて作業してください。思わぬケガの防止になります。 ● ペットの排泄物により表面が変色や変質することがあります。汚れた場合は、すぐにふき取り、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。

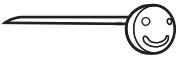
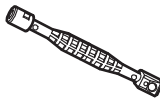
パーツリスト

①側板 (くぐり穴なし) 3段  3段×5列 ×1 3段×3列 ×1	②側板 (くぐり穴×2) 3段  ×2 ×1	③側板 (くぐり穴×1) 2段  ×1 ×0	④側板 (くぐり穴×2) 2段  ×0 ×1	⑤側板 (くぐり穴×1) 1段  ×2 ×1	⑥仕切板 (くぐり穴有り)  ×2 ×2	⑦仕切板  ×13 ×7
---	---	---	---	--	--	---

フィッティングパーツ

⑧スチールパイプ  3段×5列 ×30 3段×3列 ×18	⑨ボルト  ×8 ×8	⑩袋ナット  ×8 ×8	⑪フェルト  ×12 ×8	⑫六角レンチ  ×1 ×1	⑬突板シール  ×16 ×16
--	--	---	--	--	--

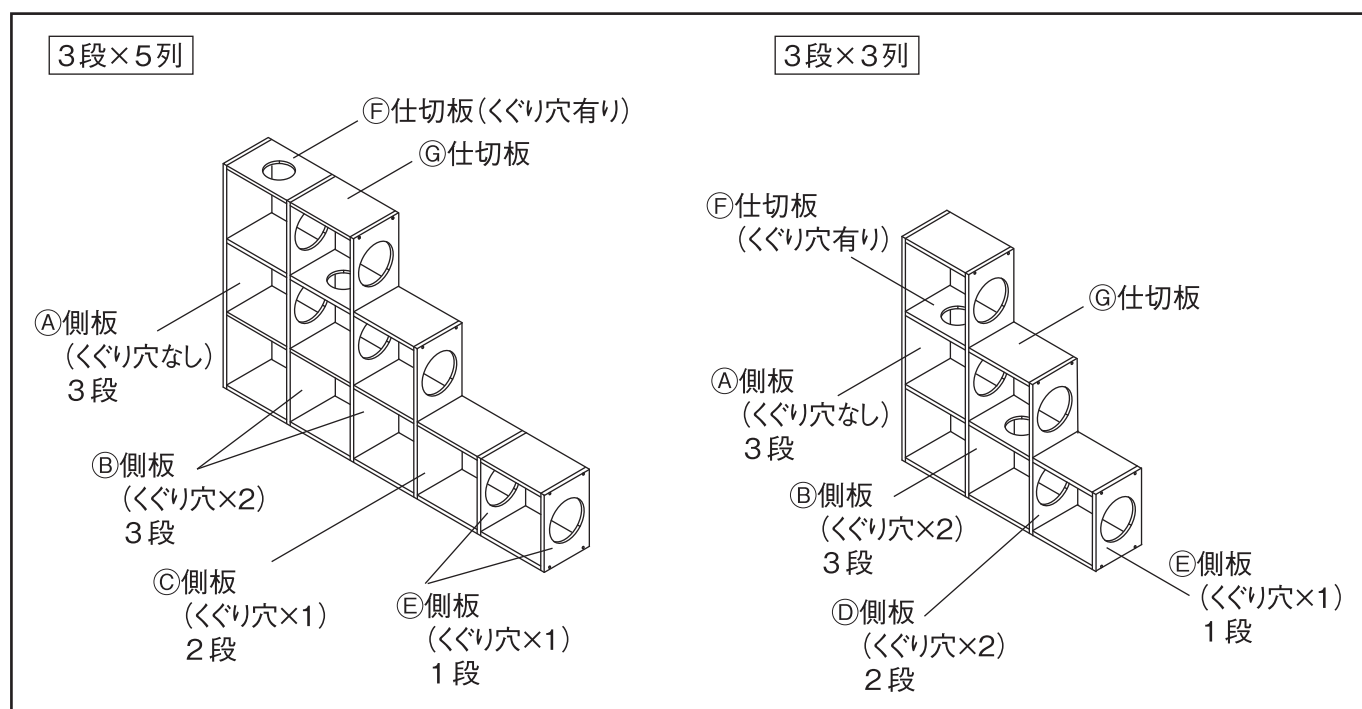
転倒防止補助金具 (3段×5列、3段×3列共通)

⑭転倒防止補助金具  3段×5列 ×6 3段×3列 ×4	⑮ネジ  ×24 ×16	⑯樹脂ピン  ×12 ×8	⑰細ピン  ×24 ×16	⑱樹脂ピン用キャップ  ×12 ×8	⑲ピン押し具  ×1 ×1
---	---	--	--	---	--

転倒防止補助金具を取り付ける際は、お手持ちのプラスドライバー、キリなどをご用意ください

各部の名称

※3段×5列、3段×3列で各部の名称は共通です。



組立方法

※ 3段×5列、3段×3列で組立方法は同じですが、部品の数異なりますのでご注意ください。



注意

- ❶ 組み立ては、大人2人以上で行ってください。1人で作業すると、転倒や破損、床をキズつける、ケガの原因となります。
- ❷ 組み立てには電動工具は使用しないでください。無理な負荷がかかると、製品破損によりケガをするおそれがあります。
- ❸ 組み立て時は、組み立てに必要なスペースを十分に確保し、敷物を敷いてください。床や既存の家具のキズ防止になります。
- ❹ 組み立て後にできるだけ移動しないよう、設置場所近くで、設置する方向に向けて組み立ててください。またスタッキングシェルフ 猫用3段×5列は組み立て途中で2 m 50 cm 近くの高さになりますので、スペースを十分にとって組み立てしてください。十分な広さ、高さがないと組み立てられない、バランスをくずして転倒、ケガをするなどのおそれがあります。

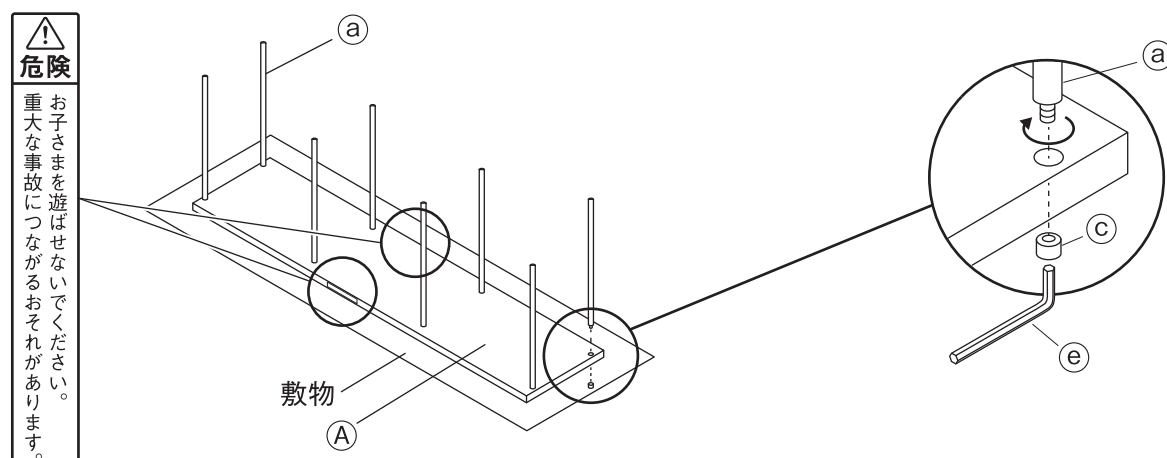
1

① 側板 (くぐり穴なし) 3段に③を取り付けます。



危険

お子さまを遊ばせないでください。
重大な事故につながるおそれがあります。



注意

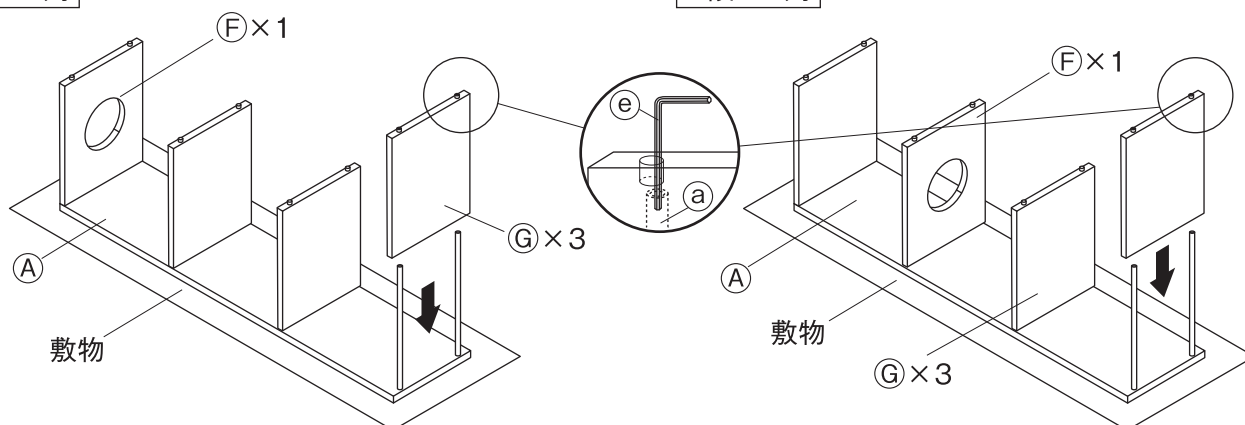
- ❶ ③スチールパイプと④袋ナットの取り付けには電動工具などは使用せず、手で軽く締めたらそれ以上締め付けないでください。無理に締め付けると製品破損によりケガをするおそれがあります。

2

❶ に⑤仕切板 (くぐり穴有り)、⑥仕切板を取り付けます。

3段×5列

3段×3列



お願い
(その他 注意)

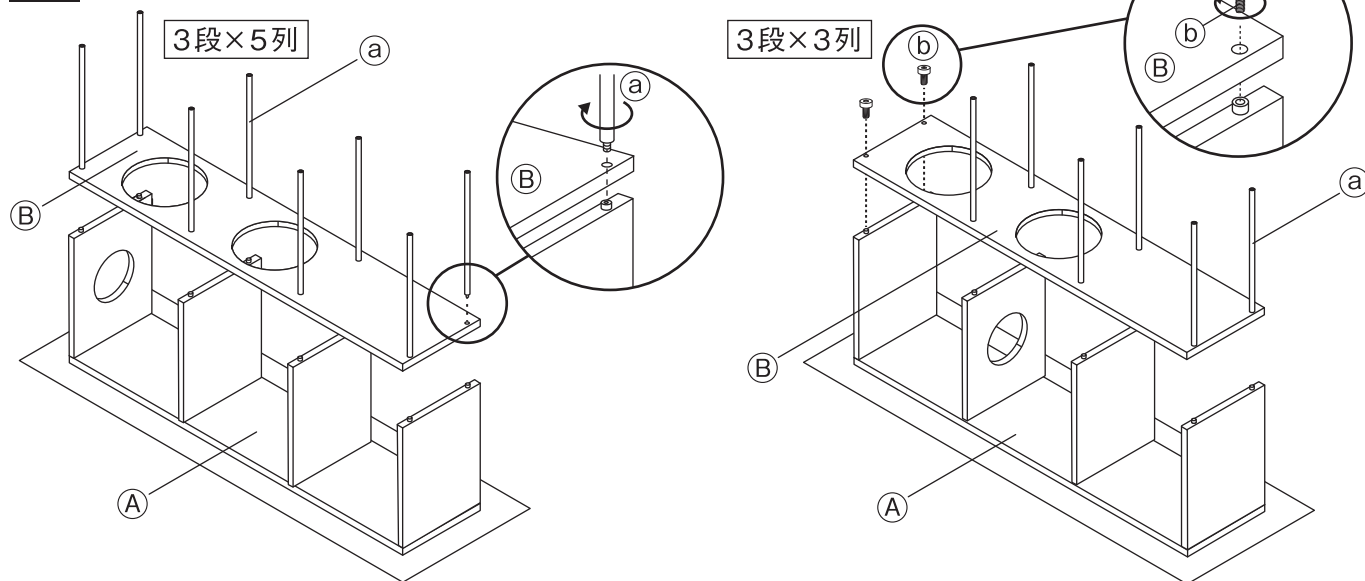
- ⑥六角レンチで③スチールパイプを探りながら⑤仕切板 (くぐり穴有り)、⑥仕切板を取り付けてください。無理に押し込もうとすると、破損するおそれがあります。
- ⑤仕切板 (くぐり穴有り)、⑥仕切板に③スチールパイプを通すときに多少の木クズがこぼれる場合がありますが、ご使用には問題ありません。

組立方法 (つづき)

3

2 に⑧側板 (くぐり穴 × 2) 3段を取り付けて、⑨スチールパイプを取り付けます。

※3段×3列：⑨スチールパイプと⑩ボルトを取り付けます。

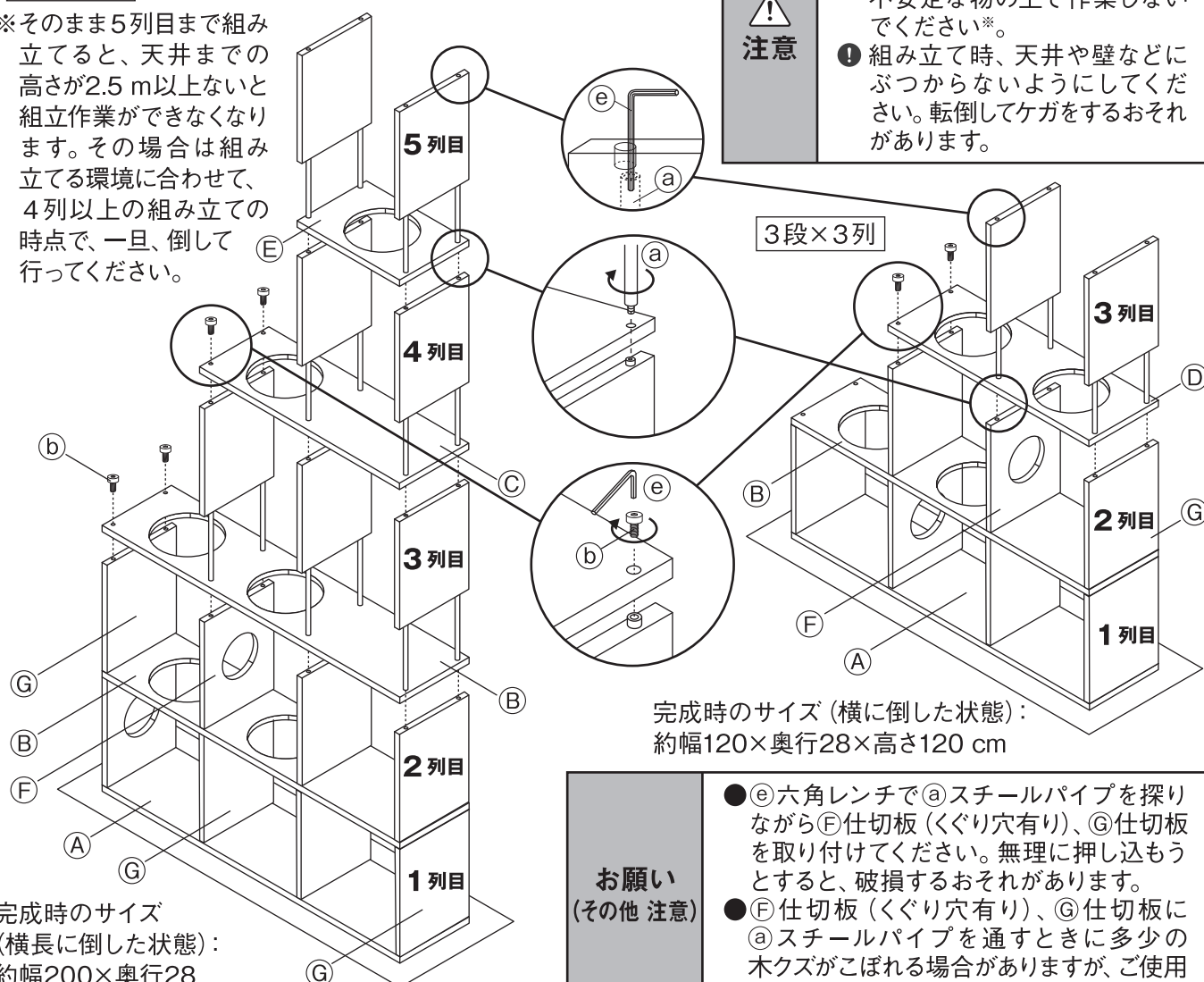


4

2 と 3 を繰り返して※、下図の状態まで⑧、⑨、⑩、⑪の各側板と⑫、⑬を取り付けます。

3段×5列

※そのまま5列目まで組み立てると、天井までの高さが2.5 m以上ないと組立作業ができなくなります。その場合は組み立てる環境に合わせて、4列以上の組み立ての時点で、一旦、倒して行ってください。



⚠
注意

- ❗ 組み立て時、手が届かない場合は、踏み台を使い安定した状態で行ってください。椅子など不安定な物の上で作業しないでください※。
- ❗ 組み立て時、天井や壁などにぶつからないようにしてください。転倒してケガをするおそれがあります。

完成時のサイズ (横に倒した状態)：
約幅120×奥行28×高さ120 cm

完成時のサイズ
(横長に倒した状態)：
約幅200×奥行28
×高さ120 cm

お願い
(その他 注意)

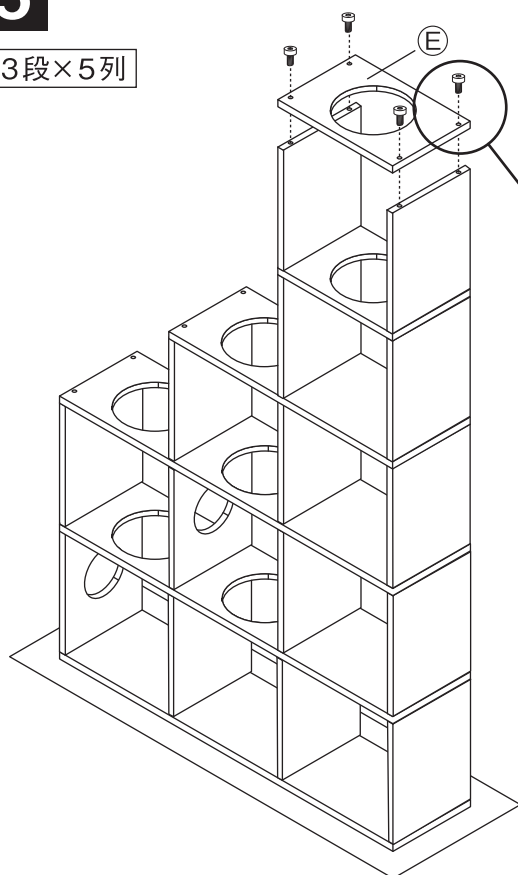
- ⑥六角レンチで⑨スチールパイプを探りながら⑫仕切板 (くぐり穴有り)、⑬仕切板を取り付けてください。無理に押し込もうとすると、破損するおそれがあります。
- ⑫仕切板 (くぐり穴有り)、⑬仕切板に⑨スチールパイプを通すときに多少の木クズがこぼれる場合がありますが、ご使用には問題ありません。

組立方法（つづき）

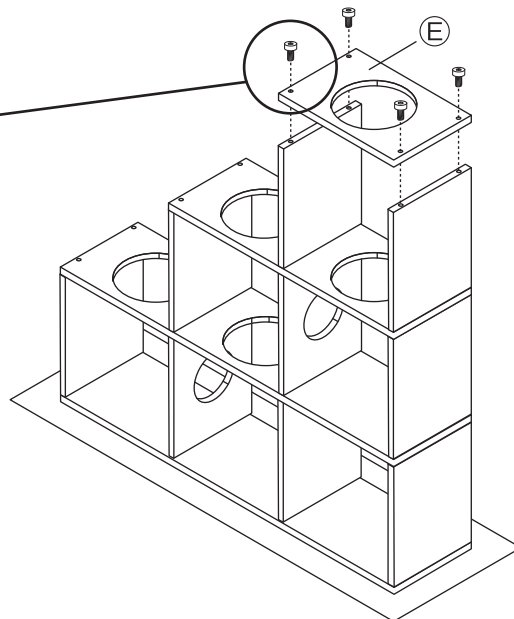
5

4 にE側板（くぐり穴 × 1）1段を取り付けて、eを使ってbで固定してください。

3段×5列



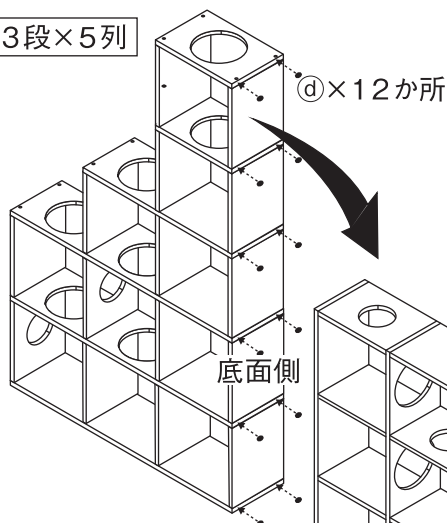
3段×3列



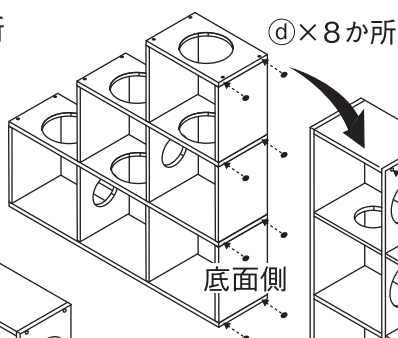
6

底面側にdフェルトを貼りつけてから、下図のように本体を倒してください。
設置後一週間ほど経ちましたら、bボルトの締め直しをしてください。

3段×5列



3段×3列



その後、bボルトやc袋ナットの金属面が気になる場合は付属のf突板シールを貼ってください。

※fは天然木を使用していますので木目や色にばらつきがあります。

(完成)

底面側

底面側



❗ 本体を倒す際は、天井や壁などにぶつからないようにしてください。接触して破損するおそれがあります。

お願い
(その他 注意)

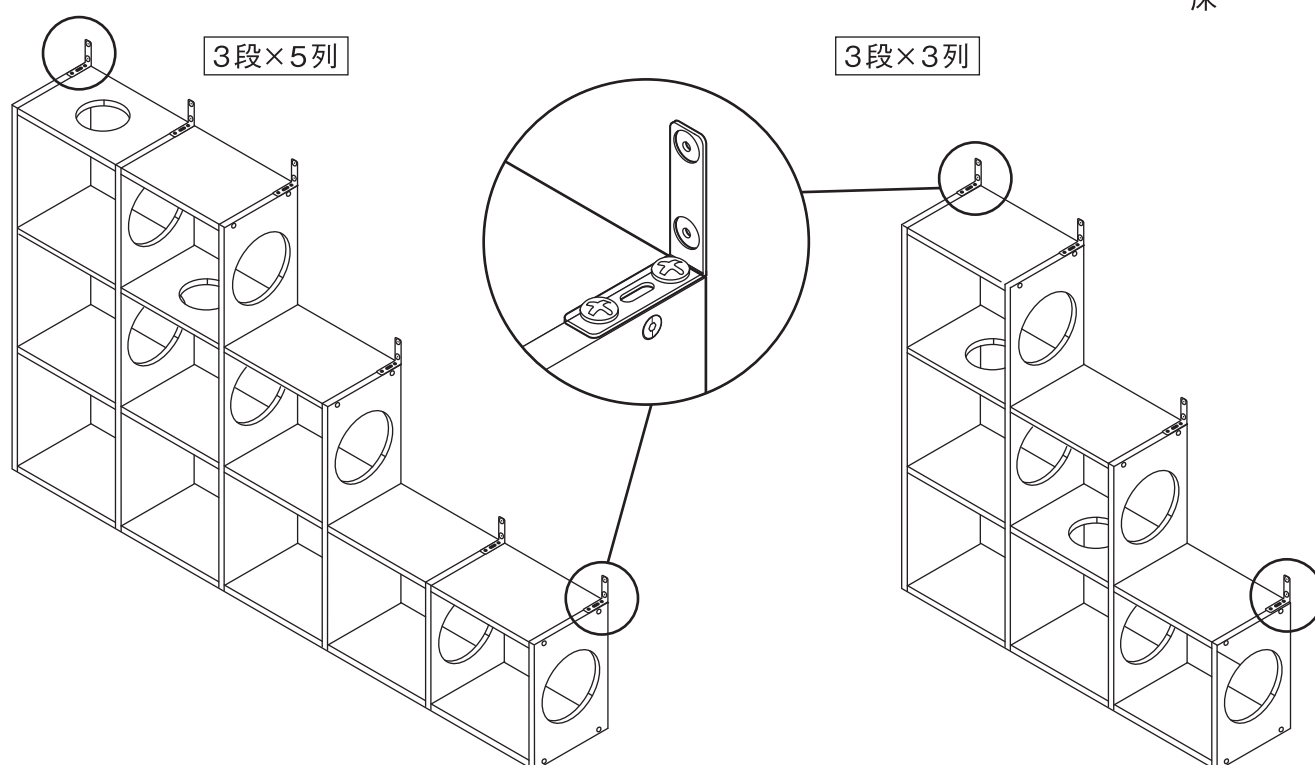
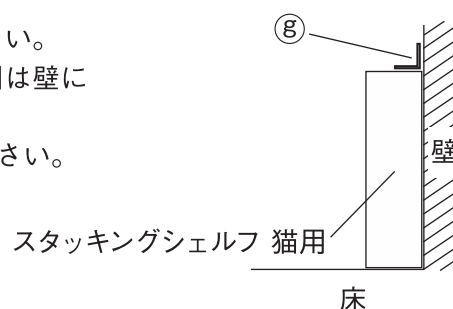
- dフェルトは床面を保護するために使用してください。
- dフェルトを貼る前に貼る面のほこりなどの付着物をふき取ってください。付着物があると粘着力が低下します。貼った後は全体を指で押さえて、ムラなく貼ってください。

転倒防止補助金具の取り付け

 警告	
 禁止	●耐震用の固定用金具として利用しないでください。地震などによる振動や、製品に寄り掛かるなど、過度の荷重が掛かった場合、金具がはずれて製品が転倒し、ケガをするおそれがあります。 ●付属の⑧転倒防止補助金具、⑨ネジは、破損や変形した状態で使用しないでください。強度が弱まり製品が転倒し、ケガをする原因となります。 ●取り付け直す場合、同じ場所へピンやネジを取り付けしないでください。十分な強度を保てません。
 行う	●付属の転倒防止補助金具は製品の揺れやゆがみを抑えるための補助パーツですので、必ず取り付けてください。取り付けない状態で使用すると、使用中に製品が転倒しケガをする原因となります。 ●取り付ける壁面が、製品をしっかりと固定出来る住宅の構造（内装材や梁など）であることを確認したうえで設置してください。誤った位置に固定すると十分な強度が得られず、製品が転倒し、ケガをする原因となります。 ●製品と壁に固定したネジなどは、根元まで確実に取り付けたことを確認し、その後も定期的に点検してください。また、地震などの激しい揺れや衝撃が加わった後にも必ず確認してください。点検の結果、ゆるみがあった場合は、製品や転倒防止補助金具の設置位置を変えて、取り付けてください。ゆるんだまま使用すると、金具がはずれる事による過度の製品の揺れや、ゆがみが発生するだけでなく、転倒し製品の破損や思わぬケガをする原因となります。

転倒防止補助金具の取り付け準備

- 平らで安定した場所にスタッキングシェルフ 猫用を設置してください。
- 転倒防止補助金具を壁に固定するため、スタッキングシェルフ 猫用は壁に寄せて設置してください。
- 転倒防止補助金具は、必ず各側板の天面に一つずつ取り付けてください。

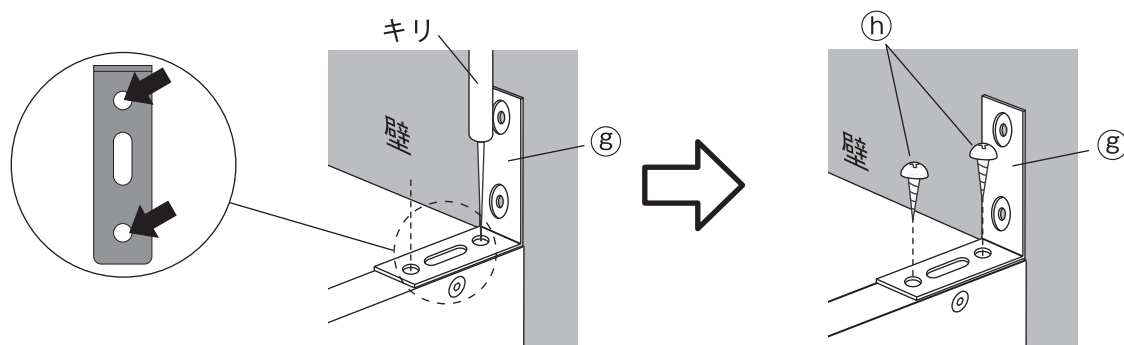


転倒防止補助金具の取り付け（つづき）

※ ㊦転倒防止補助金具を取り付ける際は、お手持ちのプラスドライバー、キリなどをご用意ください。

1

㊦転倒防止用補助金具を取り付ける位置が決まったら、矢印の2ヶ所にキリなどで穴をあけてから
㊨ネジをプラスドライバーで取り付けてください。



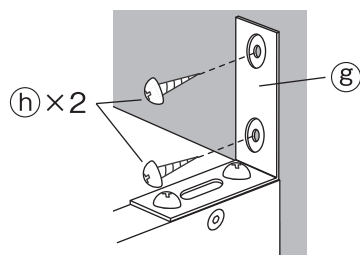
2

固定する壁の材質を確認し、㊦転倒防止補助金具を壁に取り付けます。

A：㊨ネジで固定する （取り付けられる壁または場所：木材（柱や壁の下地材（間柱）などの場合））

※石こうボードの壁でも、壁の内側の間柱などの下地材を利用してネジで固定できる場合があります。

㊦転倒防止補助金具を壁に押し付けて㊨ネジを壁に垂直に締め付けて固定してください。

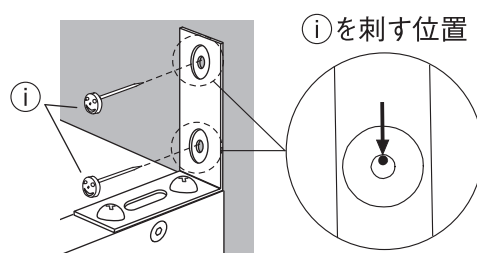


B：㊩樹脂ピンと㊪細ピンで固定する （取り付けられる壁：石こうボード）

※石こうボード壁で、壁の内側の間柱や下地材へのネジ固定が困難な場合

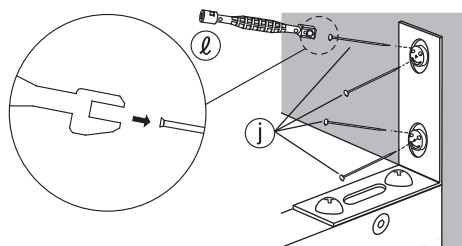
- 石こうボードとは不燃を目的として現在の戸建て住宅やマンション建築（浴室以外）の多くの壁に使われています。
- 石こうボードかどうか見分けるには画びょうなどを刺して、抜いた時に白い粉がつくことを目安に判断してください。石こうボードが使われている壁は表面がビニール素材のクロス張りが一般的です。

① ㊩樹脂ピンを㊪細ピン内穴側に接するように刺します。

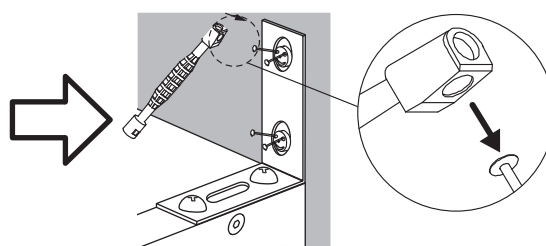


転倒防止補助金具の取り付け（つづき）

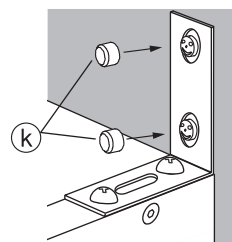
- ② ①細ピンを㊾ピン押し具を使って壁面に差し込みます。



- ㊾ピン押し具を持ち替えて、①細ピンを最後まで差し込んでください。



- ③ ①樹脂ピンに㊿キャップをかぶせてください。



C：市販のアンカーボルトや転倒防止器具を用いて固定する （取り付けられる壁：その他（コンクリート壁など）の場合）

壁の状況に適した、市販のボルト（㊿転倒防止用補助金具の穴直径 5 mm より小さいもの）などを用いて固定してください。

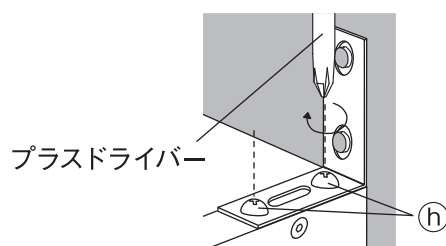


警告

- ❗ 使用する市販のボルトなどの固定具は壁の素材に適し、十分強度が得られるものをご使用ください。強度が不足していると製品が転倒し、ケガをするおそれがあります。

3

最後に㊿ネジをしっかりと締め付けて、㊿転倒防止用補助金具の固定にゆるみがないかを確認してください。



連結方法

スタッキングシェルフ 猫用は、スタッキングシェルフと連結できますが、組立手順や連結可能な段数に制約があります。連結前に必ず、以下をご確認ください。

❶ 他のスタッキングシェルフシリーズと連結する場合は、スタッキングシェルフ 猫用を組み立てる前に以下の手順を確認してください。 あらかじめ組み上がったスタッキングシェルフ 猫用に連結する場合は、一度解体してから、組み立てることになります。

❷ スタッキングシェルフ 猫用と連結できるタイプか確認してください。スタッキングシェルフ 猫用の1段側への追加連結はできません。また、2段以下の基本セット、追加セットの追加連結はできません。

※組み合わせには、別売りのスタッキングシェルフセットなどをご用意ください。(以下は参考例です)。

連結参考例

スタッキングシェルフ 基本セット		スタッキングシェルフ 追加セット		スタッキングシェルフ 猫用	猫用1段側 への連結
4549337263178 5段・オーク材 注意	○	4549337263208 追加5段・オーク材	×	4550583907938 3段×5列セット	×
4549337263161 3段・オーク材 注意	○	4549337263192 追加3段・オーク材	○		×
4549337263154 2段・オーク材	×	4549337263185 追加2段・オーク材	×	4550583907945 3段×3列セット	×

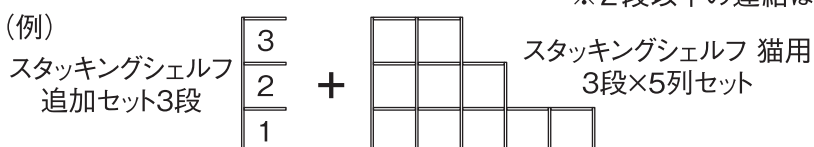
※猫用がオークのみのため、ここでの記述はオークで表示しています。

注意：連結できますが、側板が一枚余ります。

3段のスタッキングシェルフを連結する場合

スタッキングシェルフ追加セット(別売り)をご用意ください。
※2段以下の連結はできません。

(例)



3段側への追加連結ができます。
※1段側への追加連結はできません。

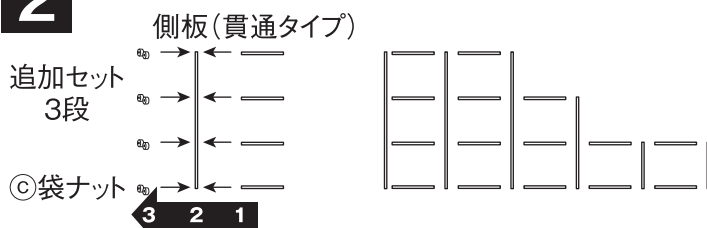
1

スタッキングシェルフ 猫用があらかじめ組み上がっている場合は一度解体してください。



2

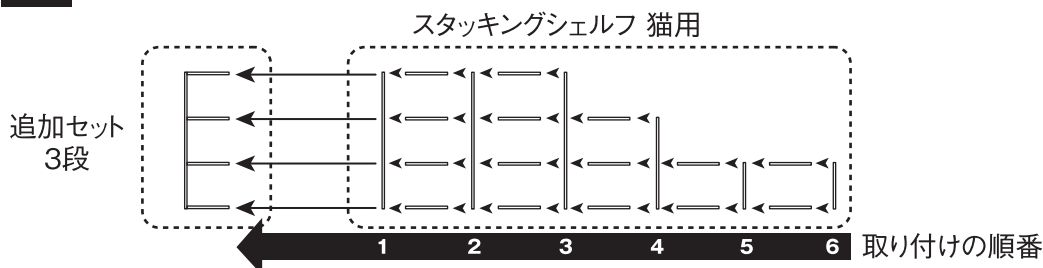
スタッキングシェルフ 猫用の◎袋ナットを使って、追加セットから先に組み立てます。



※組み立てる環境に合わせて、追加セットを含めて4列以上の組立ての時点で一旦倒して(後で底面にフェルトを貼ります)組み立ててください。

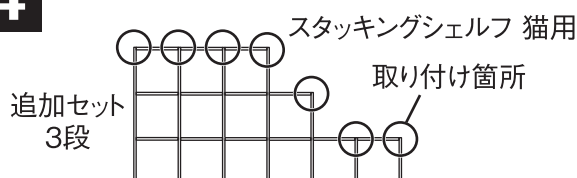
3

組み立った追加セットに、解体したスタッキングシェルフ 猫用を P5 の組立方法 手順 1 以降の手順に沿って取り付け・組み立てていきます。



4

組み立てが完了しましたら、全ての側板に転倒防止補助金具を取り付けてください。



転倒防止補助金具を紛失された場合は別売りパーツをご使用ください。

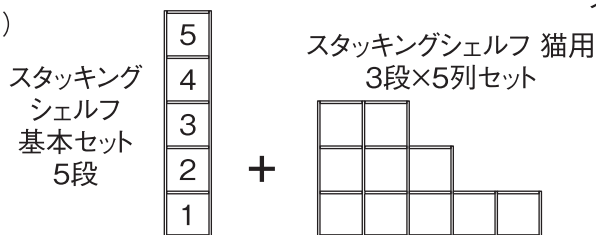
4550584879333 スタッキングシェルフ共通 転倒防止補助金具セット
4550002845872 スタッキングシェルフ転倒防止金具セット・オープン3列
4550002845889 スタッキングシェルフ転倒防止金具セット・オープン2列

連結方法（つづき）

4段以上のスタッキングシェルフを連結する場合

スタッキングシェルフ追加セットではなく、スタッキングシェルフ基本セット（別売り）をご用意ください。

(例)

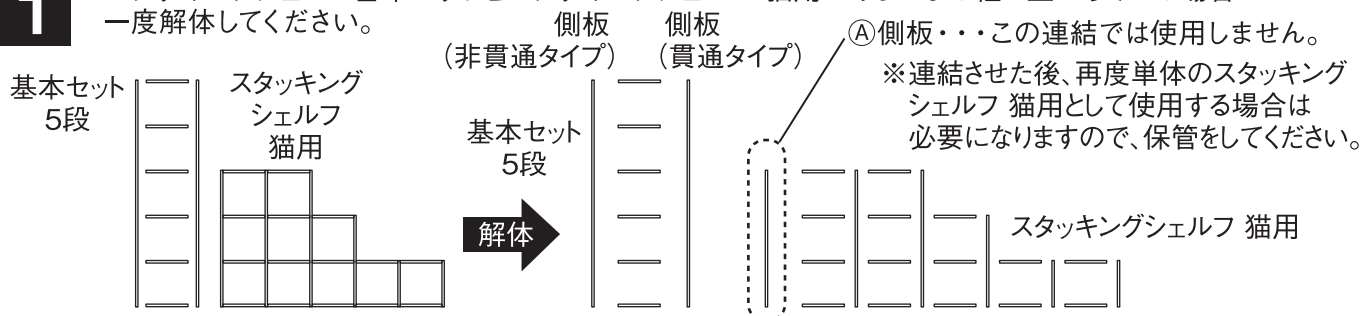


※4段以上のスタッキングシェルフ追加セットは、側板が不足するため連結できません。

3段側にのみ追加連結できます。
※1段側への追加連結はできません。

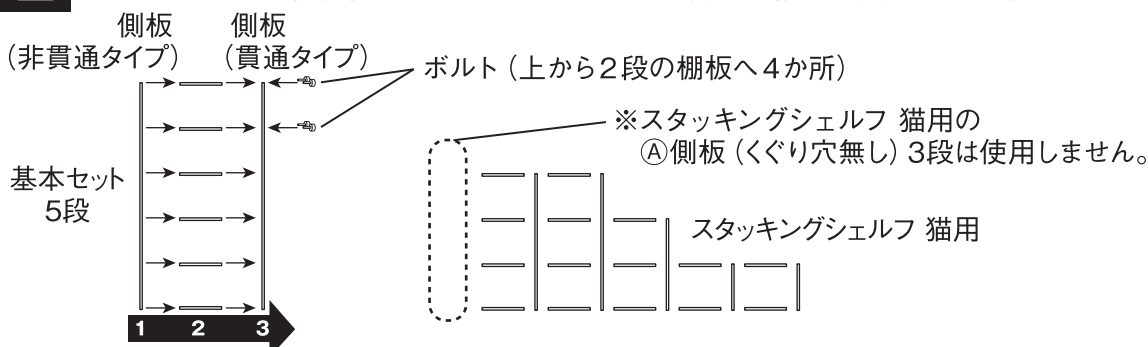
1

スタッキングシェルフ基本セットとスタッキングシェルフ 猫用があらかじめ組み上がっている場合は一度解体してください。



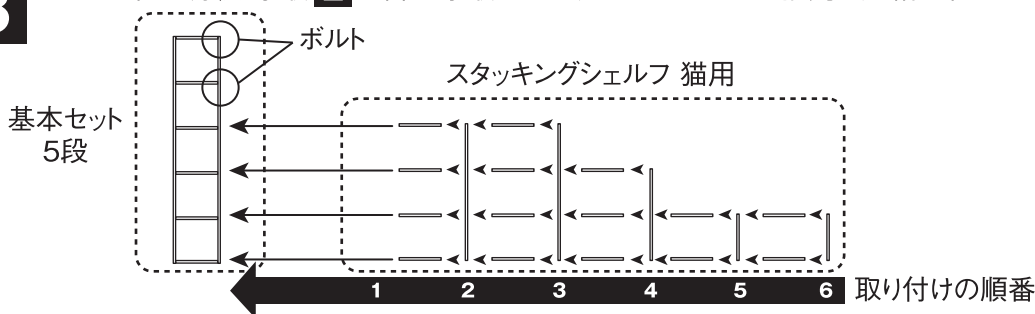
2

基本セットの穴非貫通タイプの側板から、基本セットを先に組み立てて、穴貫通タイプの側板側にスタッキングシェルフ 猫用を連結する準備をします。



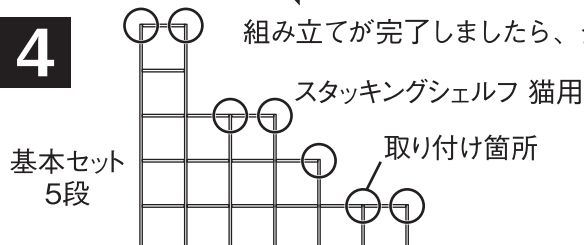
3

P5の組立方法 手順**2**以降の手順でスタッキングシェルフ 猫用を連結・組み立てを行います。



4

組み立てが完了しましたら、全ての側板に転倒防止補助金具を取り付けてください。



転倒防止補助金具を紛失された場合は別売りパーツをご使用ください。

4550584879333 スタッキングシェルフ共通 転倒防止補助金具セット
4550002845872 スタッキングシェルフ転倒防止金具セット・オープン3列
4550002845889 スタッキングシェルフ転倒防止金具セット・オープン2列

注意

- ① 棚一枚当りの耐荷重が範囲内であっても、棚全体の耐荷重を超えないようにしてください。変形や破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。
- ② 連結した場合の棚全体の耐荷重は、以下の計算式で求めた耐荷重を超えないようにしてください。
組み合わせ後の棚全体の耐荷重 = それぞれの棚全体の耐荷重の総和 ÷ 2
※棚全体の耐荷重とは、全体に均等な荷重を掛けた際の目安です。

棚全体の耐荷重の計算例
棚全体の耐荷重: $\frac{\text{約}60 \text{ kg} + \text{約}60 \text{ kg} \times 4}{2} = \text{約}150 \text{ kg}$

ご使用方法

取り付け禁止場所

キッチン、食卓周り・・・キッチン、食卓周りに設置しないでください。

キッチン内は、火気を使っていたり、口にしてはいけないものが多かったりするので、危険です。猫が換気扇に登る、食卓に飛び乗るなどした際に、火気によるやけどや、転倒や落下によりケガをするおそれがあります。

エアコン周り・・・エアコン周りに設置しないでください。

エアコンの近くに設置して猫が飛び移るなどするとエアコンの稼働効率を下げる、フィルターが破れる、ルーパー・フィンに触れてケガをしてしまう、配線などをかじり感電や発火のおそれがあります。

テレビ周り・・・テレビ周りに設置しないでください。

テレビの近くに設置して猫が飛び移るなどすると、テレビが倒れる危険性や、配線などに引っかかりケガをするおそれがあります。

収納について



⓪ 上部に重たい物は置かないでください。地震などで物が落ちたり、製品ごと倒れたりして、ケガをするおそれがあります。(収納する場合は、最下段に置くようにしてください。)

移動について

組み立てた状態で少し動かす場合

- 移動させる際は、大人2人以上で、必ず製品の下に両手を掛け、床面を引きずらないように持ち上げて運んでください。床や既存の家具のキズ防止になります。
- 転倒防止補助金具を取り付けなおす場合、同じ場所へピンやネジを取り付けしないでください。十分な強度を保てません。

引っ越しなどで運ぶ場合

- 移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。途中でパーツがはずれると、破損、ケガをするおそれがあります。

廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法

保守点検

- 金具類にゆるみやグラつきがないか定期的に点検し、ゆるんでいたらしっかり締め直してください。ケガや製品の破損、床面へのキズ防止になります。
- 害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

木部のお手入れ

- 塗装面のほこりはやわらかい布または、はたきで軽く払ってください。
- 汚れのひどい時は、3～5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。
- 長時間、化学雑巾を接触させたままにしないでください。変色や表面がはがれる原因となります。

金属部のお手入れ

- 毎日のお手入れはやわらかい布で乾くきしてください。
- 汚れのひどい時は、3～5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。
- 金属部には、防錆潤滑油を薄く塗り、やわらかい布で軽くふき取ってください。

ご使用に際して

天然木製品について

- 本製品は天然木（突板）を使用しているため、製品ごとに天然木材特有の個体差（木目や色合いなど）がありますが、あらかじめご了承ください。
- 天然木（突板）は下記の条件により、割れや反りなどが発生することがありますので、ご注意ください。
 - ・直射日光の当たる場所でのご使用は出来る限りお避けください。どうしても直射日光が当たる場合は、カーテンなどで出来る限り避けてご使用ください。
 - ・冷暖房器具の近くでのご使用は出来る限り避け、必ず冷暖房の風が直接当たらないようにしてください。
 - ・特に冬の暖房による室内の極端な乾燥は、天然木の割れ、反りを発生させる原因となります。

ホルムアルデヒドの対策について

- ホルムアルデヒドとは
シックハウス症候群の原因物質の一つといわれています。常温で気化する、無色で刺激臭のある化学物質で、家具はもとより建築資材・壁紙を貼る接着剤などに含まれています。少しずつ放散されるため、ホルムアルデヒドに汚染された室内に長時間いると目がチカチカしたり、喉に不快な刺激を感じたりすることがあります。濃度が高いと呼吸困難を起こす場合もあります。
- お部屋の換気について



注意

❗ 家具を設置の際は、室内の換気を十分にしてください。
化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状を起こすことがあります。

ホルムアルデヒドは空気中に放散されやすいので、普段からこまめに室内の換気を行うようにしてください。特に複数の家具を同時に設置した場合は、窓をできるだけ広く開け、十分な換気を行ってください。室内の温度が高くなると、ホルムアルデヒドは多く放散される傾向がありますので、夏季に室内を長時間閉め切っている場合は、特に換気をするようにご注意ください。換気効率をあげるため複数の窓を開ける、換気扇、扇風機、サーキュレーターの利用をおすすめします。

- 化学物質に敏感な体質のお客さまへ
ホルムアルデヒドに限らず、シックハウス症候群に該当する化学物質の許容量には個人差があり、室内濃度指針値（健康上望ましいとされるホルムアルデヒドの室内濃度値）以下の濃度であっても反応する体質の方もいらっしゃいます。現段階の無印良品の家具においても、ホルムアルデヒド放散量の少ない材料を極力使用しておりますが、まったく放散されないわけではありませので、ご注意ください。
アレルギー症状が起きた際は、医師にご相談されることをおすすめします。
- ホルムアルデヒド吸着・分解シートについて
狭い空間ではホルムアルデヒドは逃げ場がなく、材料に再吸着する可能性がありますので、お手元に届くまで少しでもホルムアルデヒド濃度を低下させるために、無印良品の家具には、ホルムアルデヒド吸着・分解シートを同梱しています。
※同梱の「ホルムアルデヒド吸着・分解シート」は効力が落ちておりますので、燃えるゴミとして処分してください。

製品仕様

品名	スタッキングシェルフ 猫用 3段×5列セット オーク材突板	スタッキングシェルフ 猫用 3段×3列セット オーク材突板
J A N	4550583907938	4550583907945
製品寸法	約幅2000×奥行285×高さ1210 mm	約幅1210×奥行285×高さ1210 mm
製品重量	約 34.4 kg	約 21.7 kg
用途	成猫用遊具	
耐荷重	棚 1 枚	約 20 kg（棚全体で均等に荷重をかけた場合）
	全 体	約 75 kg 約 45 kg
材質	<本体> 側板、仕切板 :天然木化粧繊維板（オーク材突板） スチールパイプ :金属（鋼） 表面加工 木部 :アクリル樹脂塗装 スチールパイプ :エポキシポリエステル粉体塗装 <転倒防止補助金具> 金具、ネジ :金属（鋼） 樹脂ピン、細ピン :金属（ステンレス鋼）、ポリプロピレン 樹脂ピン用キャップ、ピン押し具 :ABS樹脂 表面加工 :エポキシポリエステル粉体塗装	
原産国	インドネシア	

お問い合わせ先

製品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

お客様相談室でんわ



 0120-14-6404